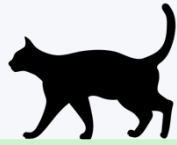




飼い主のいない猫を世話する 預かりボランティアについて

作成：動物と暮らしやすいまちづくり会

保護猫ボランティアの主な活動内容



保護（捕獲）



捕獲器

- 遺棄猫
- 迷子猫
- 負傷、高齢化した地域猫

譲渡会・里親募集



- 共生推進員主催
- 月島区民センター
- 年4回（2月,5月,10月,12月）
- 個別のお見合い



馴化・保護飼養



- 感染症対策
- 健康チェック
- 人馴れ、家猫修行
- 看取り



相談対応



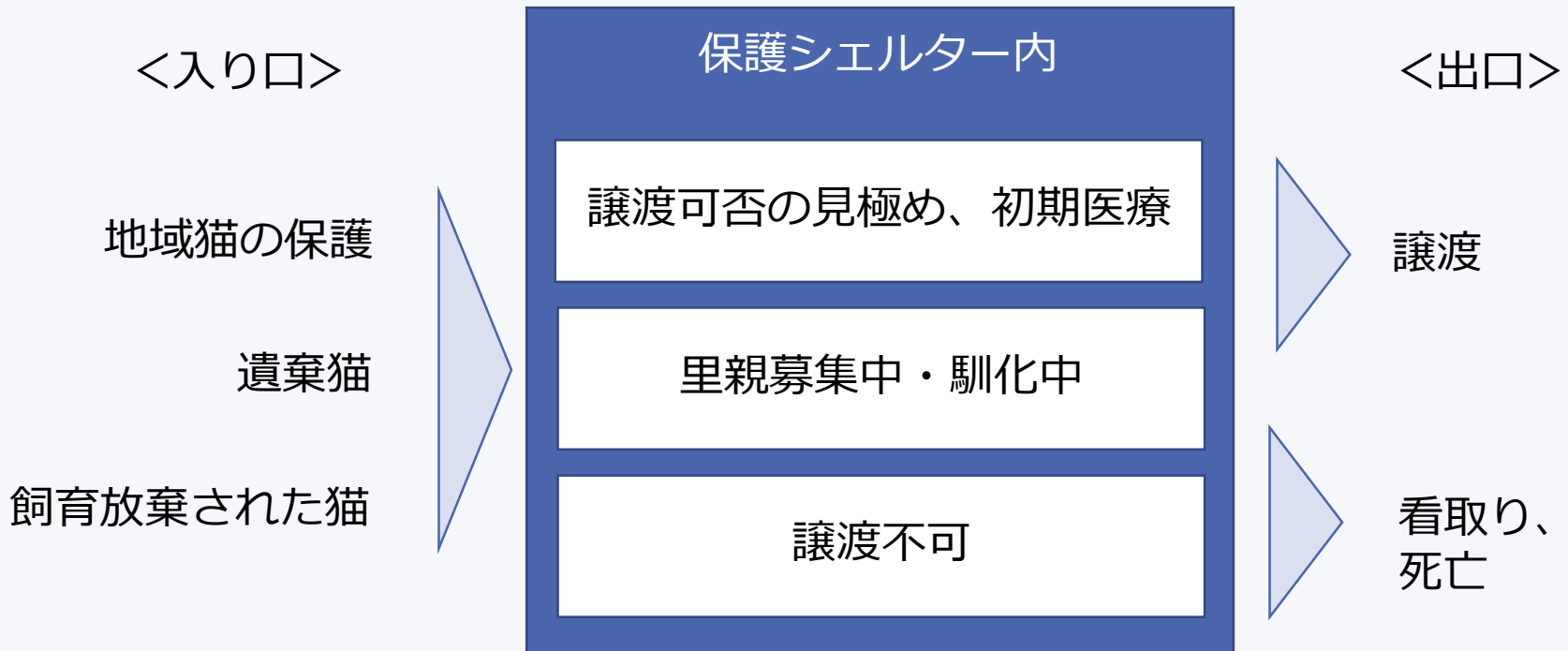
- 地域猫の餌やり、糞尿の苦情対応
- 迷子猫の搜索
- 飼育相談



保護シェルターの猫について



譲渡可能な猫は里親募集をしますが、条件により募集が長期化する猫や、譲渡できない猫がいるため、施設内にて飼養する場合があります。



保護シェルター内の猫のうち、里親募集中・馴化中の猫を預かりボランティアに飼養していただきます。

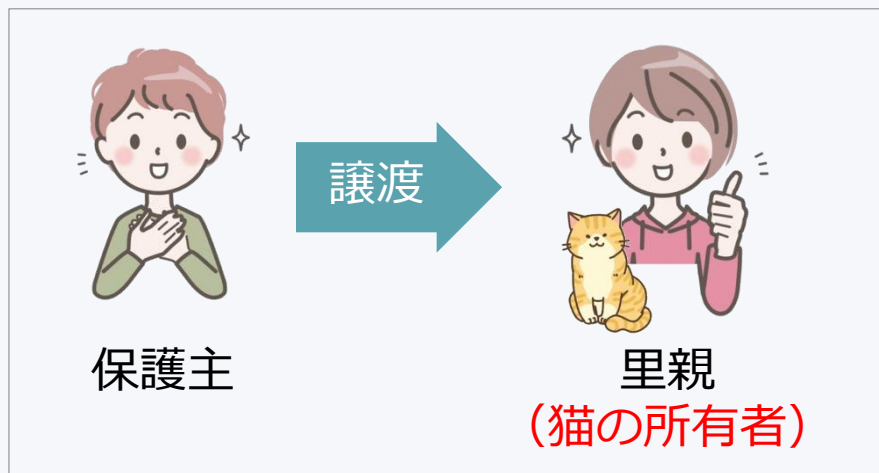
預かりボランティアと里親の違い



預かり猫は、保護主に所有者としての責任と権限があります。

預かり猫は預かりボランティアのご自宅にて日々のお世話をお願いします。
日頃の体調管理をしっかりと行い、何かあれば都度保護主に報告してください。

特に、通院などの医療処置は、事前に保護主の判断を仰ぐことが必要となります。



預かりボランティアをお願いする目的



預かりボランティアによる保護活動の目的は、新しい里親への譲渡につなげることですが、ボランティアによる引取りも可能な場合があります。

預かりボランティアによるお世話のメリットは、以下の通りです。

保護猫にとって、人馴れが早くなり、
譲渡に結びつきやすくなる

目が届きやすくなるため、体調管理がしやすい

保護シェルター内に空きスペースができ、
新たな保護猫を飼養できる

預かりボランティアとして活動するため



🐾活動が可能なエリア

緊急対応が必要な場合に保護主が対応できるよう、保護シェルターから公共交通機関にて片道30分程度で移動できる範囲が目安となります。

🐾住環境

ペット飼育が可能な物件にお住まいであること、猫の脱走防止対策を講じていただくことが必要です。

🐾家族構成

条件はありません。

ただし、小さなお子様がいらっしゃる場合や高齢者のみの世帯の場合は、活動いただけない場合があります。

🐾飼育経験

保護猫の飼育経験があると望ましいですが、愛情をもってお世話いただける方であれば飼育経験がなくても構いません。

預かりボランティアにお願いすること



🐾飼育環境のご用意

ご自宅内にて飼育していただくための場所、環境の確保をお願いします。
(詳細後述)

🐾日常生活のお世話

食事や排泄物の処理など、基本的な日常のお世話をお願いします。
なお、お世話にかかるキャットフードやトイレ用品等の消耗品の費用は、ボランティアにご負担をお願いしています。

🐾動物病院への通院を含めた体調管理

日々の体調管理をお願いします。

体調不良で病院での診察が必要となった場合には、事前に保護主さんにご連絡の上で、連れて行ってください。(費用は、後日精算となります)

🐾保護主への定期報告

預かり猫の様子を定期的にご報告ください。

日々の様子から、里親募集の開始タイミングをご相談させていただきます。

預かりボランティアを始める際の準備



1. ケージの準備

猫が安心して過ごせるようにケージをご用意ください。



2. 脱走防止対策

玄関・ベランダなどの開口部に脱走防止対策をお願いします。



3. 消耗品の購入

トイレ、キャットフード等の消耗品をご用意ください。



※新規にご購入する際は保護主にご相談ください

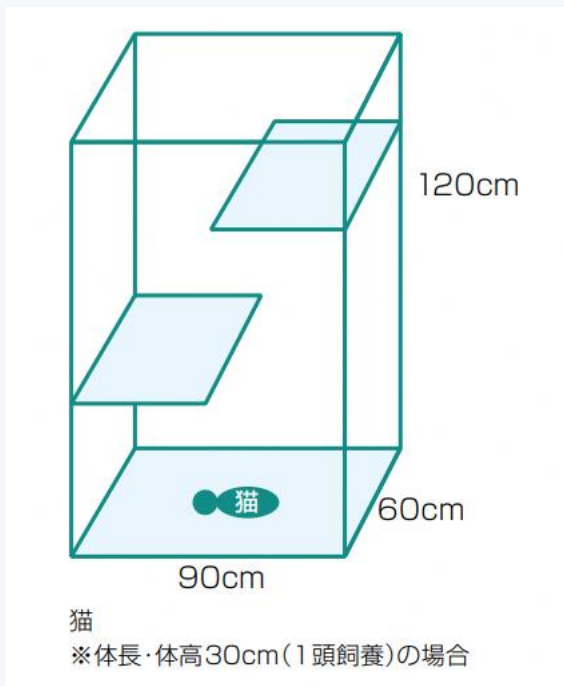
預かりボランティアを始める際の準備



1. ケージの準備

猫は環境の変化に弱い動物です。

猫が安心できる場所の確保、健康管理、災害対策のためにもご自宅に猫用のケージをご用意ください。



■ 選ぶポイント

- ・ 大きさ（お部屋の置き場所、猫の滞在時間、体長、月齢など）
- ・ 扉の形状（スライド、観音開き）
- ・ 脱走防止（子猫がすり抜けられない幅、扉の金具）
- ・ キャスターの有無
- ・ 掃除のしやすさ

新規にご購入する際は保護主とご相談ください

※参考：環境省が定めるケージ内で飼養する場合の大きさの基準（一体型）



2. 脱走防止対策

ご自宅の開口部に対して、脱走防止対策をお願いします。

- 玄関
 - ・リビング扉がある場合
外出時はリビングまたはケージに入れるようにお願いします。
 - ・リビング扉がない、自由にさせる場合
玄関入り口に脱走防止用の柵をご用意ください。
- ベランダ
 - ・網戸ストッパー
猫が網戸を動かすことができないよう、ストッパーがあることをご確認ください。
 - ・ステンレス網戸
ビニール製の網戸は、猫が爪でよじ登り、破いてしまう可能性があります。
 - ・脱走防止柵・ネットの設置

猫の年齢や性格等によって、対策の内容が変わりますので、詳細については、保護主とご相談ください。

預かりボランティアを始める際の準備



3. 消耗品の購入

猫は嗜好性が高い動物です。

好みの食事、猫砂を保護主と確認し、これまでの飼育環境からの変化が少なくなるように準備しましょう。

■ 猫砂の種類

- ・ 鉱物系：いわゆる固まる猫砂、多くの猫が好む
- ・ システムトイレ：消臭砂とシートでお掃除が楽
- ・ 流せる砂：トイレに流せる猫砂

■ キャットフード

- ・ ドライフード
- ・ ウェットフード
- ・ おやつ



キャットフードには「**総合栄養食**」と「**一般食**」があります。
一般食のみでは、必要な栄養が足りないため、必ずパッケージの表示を確認し、総合栄養食とあわせてあげるようにしましょう。

■ おもちゃ

- ・ 猫じゃらし
- ・ ボール、蹴りぐるみ

猫用品は大変多くの商品が販売されています。

それぞれの猫ごとに好みがありますので、お預かり当初はこれまで使用していた銘柄を確認してご用意ください。



すぐに里親になるのを躊躇している方を対象に、譲渡を前提とした預かりも行うことができます。

この場合、**預かりボランティアの目的が変わります！！**

＜本来の目的＞

保護猫を人馴れさせ、譲渡につなげやすくする



＜譲渡想定時の目的＞

里親となるために、猫飼育を経験する

本来は、預かり猫は保護施設にて決定させていただきますが、譲渡前提での預かりボランティアの場合は、ご希望をある程度考慮して預かり猫を決定いたします。

譲渡時のトライアル（お試し）が失敗となるケース



譲渡にあたり、トライアル（お試し）期間を設けていますが、その際に失敗となるケースは、主に以下の内容となります。

1. 夜泣き
寝不足に耐えられない。家族・近所から苦情があった。
2. 先住猫との相性
先住猫が虐められる、ストレスを感じている様子が見られる。
3. 家族に動物アレルギーが発症
お届け後に、家族の体調が変化した。

こんなはずじゃなかった・・・ということのないよう、猫の習性を十分に理解し、ご家族とも話し合った上で迎え入れるようお願いいたします。



■ お問い合わせ先

動物と暮らしやすいまちづくり会

☎ 050-5211-8267

<https://hcfa.jp/>